

学習課題(小学校5年生)

【社会】



<学習内容>「わたしたちの生活と食料生産」

◆「これからの食料生産とわたしたち」教科書 114～121 ページの内容について、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) わたしたちが食べている食料のうち、自分の国でつくられている食料の割合を^{しょうりょう じきゅうりつ}食料自給率 ことば(教科書P115) と言います。日本の食料自給率の特ちょうについて、教科書 115 ページ資料④と⑤から読み取り、下の表の（ ）に合う言葉を書いてまとめよう。

日本の食料自給率の特ちょう	
資料④ 「日本と主な国の食料自給率」から	資料⑤ 「主な食料の自給率」から
・近年の日本の食料自給率は、およそ (① %) です。	・自給率が高い食料は、(③) や (④) です。
・主な国の食料自給率と比べると日本の自給率は (②) と言えます。	・自給率が低い食料は、(⑤) や (⑥) で、その多くを輸入にたよっています。

- (2) 近年、わたしたちの食生活は大きく変わってきています。教科書 117 ページ資料②と③を中心に読み取り、食生活の変化について気付いたことをまとめよう。

ことば(教科書P118)

- (3) 消費者の食の安全・安心への関心が高まる中、トレーサビリティののしくみが整えられてきています。教科書 118～119 ページを参考に、トレーサビリティのよさを生産者と消費者の立場から考え、下の図にまとめよう。



- (4) 食料を安定して確保し続けるために、どのようなことが大切なのでしょう。教科書 120～121 ページを参考に、「地産地消」という言葉を使って、自分の考えを書いてみよう。(参考：次ページ)

ことば(教科書P120)

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・普段の食事や買い物の中で「これは国産だ。」「これは外国からの輸入だ。」などと食料生産や食生活について目を向けてみることで、学びが生活とつながります。またトレーサビリティがついている食品から実際に記録を検索してみると効果的です。
- ・(1)や(2)では、二つのグラフを関連付けて考えると学びが深まります。(参考：教科書P116)

【やってみよう】◆「わたしたちの生活と食料生産」についての学習をふり返りましょう。

(4) 食料を安定して確保し続けるために、どのようなことが大切なのでしょう。教科書 120～121 ページを参考に、「地産地消」という言葉を使って、自分の考えを書いてみよう。

食料を安定して確保し続けるためには、どのようなことが大切なのでしょう。

「日本の食料生産がかかえる問題」

食料の多くを輸入に
たよっている

日本の食料自給率は
主な国に比べて低い

国内の農業生産や漁業
生産が減少している

何かできる
ことは？

これからの食料生産で大切なこと

- ・食料自給率をあげることが大切！
- ・「地産地消」という言葉を使ってみよう！

地産地消

遠くから食材を運ぶより
なるべく住んでいる土地
のそばで生産された食料
を使うこと

これらをヒントに、自分の考えをまとめてみよう！



かんがえる
